

■ 諸会議・運営日誌 ■

- 1996 (H 8). 4. 1 (月) 平成8年度北海道立文学館管理委託契約。職員人事異動発令
- 1996 (H 8). 5. 24 (金) 特別企画展「北海道の俳句－戦後50年の歩み」開会 (6月30日まで)
- “ 6. 8 (土) 平成8年度第1回理事会、同評議員会開催 平成7年度事業報告・収支決算承認、運営検討・企画検討の両委員会設置要項議決、評議員の欠員補充人事議決
- “ “ 15 (土) 全国文学館協議会総会 (日本近代文学館)
- “ “ 22 (土) 文芸講演会「俳句－そのめぐり合い－」(講師・星野紗一)
- “ 7. 13 (土) 文芸セミナー「中野重治と北海道の作家たち」(講師・澤田誠一)
- “ 8. 2 (金) たんけん文学館「手島圭三郎の絵本の世界」展開会 (8月18日まで)
- “ “ 6 (火) 第1回企画検討委員会
- “ “ 9 (金) 手づくり絵本教室 (講師・手島圭三郎) 第2回は8月11日
- “ “ 13 (火) 第1回運営検討委員会
- “ “ 27 (火) 道監査、山口県議会文教警察委員会視察来館
- “ 9. 1 (日) 広報紙「サンクンガーデン」第2号発行
- “ “ 4 (水) 大阪市議会文教経済委員会視察来館
- “ “ 5 (木) 第2回企画検討委員会
- “ “ 6 (火) 群馬県議会文教治安委員会視察来館
- “ “ 19 (木) 大阪府議会文教常任委員会視察来館
- “ “ 21 (土) 高円宮ご夫妻視察来館
- “ 10. 1 (火) 秋の特別企画展「久保栄と北海道」開会 (11月10日まで)
北海道文学館報第45号発行
- “ “ 5 (土) 文芸セミナー「小説ができるまで」(講師・小檜山博)
- “ “ 10 (木) 文芸講演会「ソウル・私・サッポロ－この1年間のこと－」(講師・李恢成)、
あわせて李氏の著書等の頒布会実施
- “ “ 19 (土) 文芸講演会「久保栄回想」(講師・山下肇)
- “ “ 22 (火) 静岡県議会文教警察委員会視察来館
- “ “ 26 (土) 文芸講演会「昭和22年・本道出版ブームと疎開系出版社の活動」(講師・平澤秀和)、同日「文芸お楽しみバザール」を地下ロビーで実施

- 1996 (H 8). 11. 2 (土) 文芸映画鑑賞会「安部公房の世界」。以後 9、16、30日の土曜日まで連続 4 回実施。「砂の女」、「他人の顔」、「燃えつきた地図」
- ” ” 8 (金) 管理課長才川博永年勤続表彰 (道教委)
- ” ” 16 (土) フィルムレクチャー「安部公房と映像」(講師・高橋世織)
- ” ” 17 (日) 文芸セミナー「文学にみる北海道の女性たち」(講師・藪禎子)
- ” ” 19 (火) 第 2 回運営検討委員会
- ” ” 21 (木) 出納局検査
- ” ” 30 (土) 第 3 回企画検討委員会
- ” 12. 17 (火) 第 3 回運営検討委員会
- ” ” 21 (土) 臨時理事会開催
- 1997 (H 9). 1. 14 (火) 所蔵品展「船山馨の文学世界」開会 (3月16日まで)
- ” 2. 1 (土) 文芸セミナー「船山馨の文学資料をめぐって」(講師・平原一良)
- 第 4 回運営検討委員会
- ” ” 8 (土) 臨時理事会開催
- ” 3. 7 (金) 北海道教育関係公益法人協会総会 (北海道経済センター)
- ” ” 8 (土) 第 4 回企画検討委員会、収集資料選定評価専門委員会
- ” ” 18 (土) 母と子の文学のつどい展覧会「作るよろこび、知るたのしみ」開会 (3月29日まで)。開期中「手づくり絵本教室」(講師・当館学芸員)、「みんなで詩をつくろう」(講師・原子修)「北海道の昔がたり」(講師・坪谷京子)を実施。
- 同日より連続講座「子どもの文化を考える」開催
- 第 1 回 (18日)「マルチメディアと子どもの文化」(講師・吉村匠)
- 第 2 回 (22日)「まどみちおの世界」(講師・木村雅信)
- 第 3 回 (25日)「戦後まもなくの北海道絵本」(講師・谷暎子)
- 第 4 回 (29日)「子どもを育てるわらべ唄」(講師・佐藤志美子)
- ” ” 22 (土) 第 2 回理事会、同評議員会開催、平成 9 年度事業計画・収支予算案承認
- ” ” 24 (月) 事務室内部改修、模様替え
- ” ” 26 (水) 特別講演会「私と小説」(講師・渡辺淳一)。1月に新装オープンしたホテルライフォート札幌を会場として実施 (680人)
- ” ” 31 (火) 広報紙「サンクンガーデン」第 3 号発行

〔以上、文中敬称略〕